

演奏者紹介

講 殿 由紀奈 (ソプラノ)

京都市立芸術大学音楽学部声楽専攻を首席で卒業。同大学院修士課程声楽専攻を首席で修了。在学中より有志オーケストラと共演を重ね、第156回定期演奏会では学内オーディションで選抜され、ソプラノソロとして出演。卒業時に京都市長賞、京都音楽協会賞を、修了時に大学院市長賞を受賞。その後渡独し、ミュンヘンにて声楽をEvgenia Grekova氏、リート解釈をDonald Sulzen氏、Fritz Schwinghammer氏のもとで学ぶ。第7回横浜国際音楽コンクール大学生の部第2位。第71回全日本学生音楽コンクール声楽部門大学の部大阪大会奨励賞。オペラでは、《フィガロの結婚》スザンナ役、《コジ・ファン・トゥッテ》デスピーナ役、《魔笛》パミーナ役、《ラ・ボエーム》ムゼッタ役、《不思議の国のアリス》アリス役で出演。これまでに声楽を、古河正枝、久能有希子、木川田温子、日紫喜恵美、Evgenia Grekova各氏に師事。平成27年度青山財団奨学生。日本ドイツリート協会会員。



京都フィルハーモニー室内合奏団 (演奏)

1972年に結成。本年創立51周年を迎える。一人一人がソリストの個性派揃いのプロの合奏団。定期公演、特別公演、室内楽コンサート、子供のためのクラシック入門コンサート等を主催すると同時に、各地ホール・教育委員会・鑑賞団体・テレビ・ラジオ・芸術祭等に多数出演している。「クオリティは高く、ステージは楽しく」というポリシーを持った京フィルは、クラシック音楽の他に様々なジャンルの音楽もセンスある編曲を施して演奏し、多くの聴衆を魅了している。国内外の演奏家や指揮者と共演する一方、狂言、文楽人形、津軽三味線、尺八等の日本の伝統芸能とのコラボレーションや、俳優、タレント、落語家、漫才師等の異分野との共演も積極的におこない、「挑戦する室内オーケストラ」と大好評を博している。また創立以来、活動の柱としている学校音楽鑑賞会では延べ3,000校、190万人以上の子どもたちに 楽しい音楽を届け続けている。京都市のパートナーシップ事業とタイアップするなど、積極的に聴衆の育成拡大に力を注いでいる。

2000年に特定非営利活動法人 (NPO) となる。

1990年度 藤堂音楽賞受賞。

2002年10月イタリアツアーで好評を博す。

2002年度 京都新聞大賞文化学術賞受賞。

2006年から社団法人 日本オーケストラ連盟準会員。

2015年度 第3回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞受賞。

2016年度 佐川吉男音楽奨励賞受賞。

2020年4月よりミュージックパートナーとして柳澤寿男氏が就任。

●京フィル●

▶ホームページ
<http://www.kyophil.com>

▶メール
office@kyophil.com

知っていますか？

10月1日は
「国際音楽の日」です

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

令和5年度 学校巡回公演事業 京都フィルハーモニー室内合奏団

京フィル楽しい クラシックコンサート

〈中学校〉



学校巡回公演事業

小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、子供たちが質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養い、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造に資することを目的としています。

ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。

また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。



舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)
独立行政法人 日本芸術文化振興会

オーケストラ：京都フィルハーモニー室内合奏団

歌：講殿 由紀奈

Program

♪ 舞踏会の美女/アンダーソン

♪ 楽器紹介

【弦楽器】 ヴィヴァルディ/ヴァイオリン協奏曲集「四季」より「春」第1楽章

【木管楽器】 グノー/操り人形の葬送行進曲

【金管楽器】 プーランク/ホルン、トランペットとトロンボーンのためのソナタより第3楽章

【打楽器】 フィンク/小太鼓組曲より

♪ オッフェンバック/オペラ「ホフマン物語」より人形の歌

♪ ドヴォルザーク/交響曲第9番「新世界より」の第4楽章

～休憩～

♪ 【合唱または吹奏楽でオーケストラと共演しよう！】

♪ 【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】

♪ シュトラウス兄弟/ピチカート・ポルカ

♪ ガーシュイン/パリのアメリカ人

曲目解説

♪ 舞踏会の美女/アンダーソン

アメリカの作曲家アンダーソンはボストンのオーケストラのために、可愛らしい小品をたくさん作りました。
品の良い美女が優雅にワルツを踊っている様子を描いています。

♪ 楽器紹介 各楽器の音色や形、演奏方法などを覚えましょう！

【弦楽器】 ヴィヴァルディ/ヴァイオリン協奏曲集「四季」より「春」第1楽章
鳥がさえずり、花が咲き、時には嵐も。春が来た喜びを弦楽器で表しています。

【木管楽器】 グノー/操り人形の葬送行進曲
ユーモラスなこの曲で、ひとつずつ音色が違う木管楽器の特徴がよくわかります。

【金管楽器】 プーランク/ホルン、トランペットとトロンボーンのためのソナタより第3楽章
フランスの作曲家プーランクは金管楽器の特徴を知り尽くしてこんな楽しい曲を作曲しました。

【打楽器】 フィンク/小太鼓組曲より
打楽器の中でも、一番親しみがある小太鼓の高度なテクニックをお聞きください。

♪ オッフェンバック/オペラ「ホフマン物語」より人形の歌

19世紀前半にオペラやオペレッタをたくさん作曲して大人気だったオッフェンバックの愉快的な歌です。オリンピアという人形が人間のように歌いますが、途中でネジが切れてしまいます。さてどうなるでしょう！ソプラノの名曲です。

♪ ドヴォルザーク/交響曲第9番「新世界より」より 第4楽章

チェコの民族音楽を巧みに取り入れて数々の名曲を生んだドヴォルザークはチェコの国民的作曲家です。「新世界より」は、彼がアメリカで先生をしていた時に故郷を懐かしんで作った曲です。

♪ シュトラウス兄弟/ピチカート・ポルカ

ワルツ王ヨハン・シュトラウスと弟のピチカート・ポルカ兄弟の合作です。弦楽器が弦を指で弾いて音を出すピチカート奏法で演奏します。リズムが速くなったり遅くなったり、音量が強くなったり弱くなったりと変化が楽しい曲です。

♪ ガーシュイン/パリのアメリカ人

アメリカを代表する作曲家ガーシュインはジャズをふんだんに取り入れて独自の音楽を作りました。アイ・ガット・リズムやラプソディ・イン・ブルーなどとならんでこの曲は彼の代表作となっています。大都会パリの賑わいや美しい夕暮れ時を音楽にした傑作です。小編成のオーケストラにアレンジしてお送りします。

演奏者紹介

この講 殿 由紀奈 (ソプラノ)

京都市立芸術大学音楽学部声楽専攻を首席で卒業。同大学院修士課程声楽専攻を首席で修了。在学中より有志オーケストラと共演を重ね、第156回定期演奏会では学内オーディションで選抜され、ソプラノソロとして出演。卒業時に京都市長賞、京都音楽協会賞を、修了時に大学院市長賞を受賞。その後渡独し、ミュンヘンにて声楽をEvgenia Grekova氏、リート解釈をDonald Sulzen氏、Fritz Schwinghammer氏のもとで学ぶ。第7回横浜国際音楽コンクール大学生の部第2位。第71回全日本学生音楽コンクール声楽部門大学の部大阪大会奨励賞。オペラでは、《フィガロの結婚》スザンナ役、《コジ・ファン・トゥッテ》デスピーナ役、《魔笛》パミーナ役、《ラ・ボエーム》ムゼッタ役、《不思議の国のアリス》アリス役で出演。これまでに声楽を、古河正枝、久能有希子、木川田温子、日紫喜恵美、Evgenia Grekova各氏に師事。平成27年度青山財団奨学生。日本ドイツリート協会会員。



きょうと しつないがっそうだん えんそう 京都フィルハーモニー室内合奏団 (演奏)

1972年に結成。本年創立51年を迎える。一人一人がソリストの個性派揃いのプロの合奏団。定期公演、特別公演、室内楽コンサート、子どものためのクラシック入門コンサート等を主催すると同時に、各地ホール・教育委員会・鑑賞団体・テレビ・ラジオ・芸術祭等に多数出演している。「クオリティは高く、ステージは楽しく」というポリシーを持った京フィルは、クラシック音楽の他に様々なジャンルの音楽もセンスある編曲を施して演奏し、多くの聴衆を魅了している。国内外の演奏家や指揮者と共演する一方、狂言、文楽人形、津軽三味線、尺八等の日本の伝統芸能とのコラボレーションや、俳優、タレント、落語家、漫才師等の異分野との共演も積極的におこない、「挑戦する室内オーケストラ」と大好評を博している。また創立以来、活動の柱としている学校音楽鑑賞会では延べ3,000校、190万人以上の子どもたちに楽しい音楽を届け続けている。京都市のパートナーシップ事業とタイアップするなど、積極的に聴衆の育成拡大に力を注いでいる。2000年に特定非営利活動法人(NPO)となる。平成2年度 藤堂音楽賞受賞。

2002年10月 イタリアツアーで好評を博す。

平成14年度 京都新聞大賞文化学術賞受賞。

2015年度 第3回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興記念賞受賞。

平成28年度 佐川吉男音楽賞奨励賞受賞。

2006年から社団法人 日本オーケストラ連盟準会員。

2020年4月よりミュージックパートナーとして柳澤寿男氏が就任。

●京フィル●

▶ホームページ
<http://www.kyophil.com>

▶メール
office@kyophil.com

知ってますか?

10月1日は「国際音楽の日」です

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

令和5年度 学校巡回公演事業

きょうと しつないがっそうだん 京都フィルハーモニー室内合奏団

京フィル楽しいクラシックコンサート

しょうがくせい
小学生



がっこうじゅんかいこうえんじぎょう 「学校巡回公演事業」

小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、子供たちが質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養い、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造に資することを目的としています。

ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。



舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)
独立行政法人 日本芸術文化振興会

管弦楽：京都フィルハーモニー室内合奏団

歌：講殿 由紀奈

プログラム

前奏曲～オペラ「カルメン」より……………ビゼー

楽器の紹介

ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」第1楽章…………… ヴィヴァルディ

ずいずいずっころばし（木管五重奏+打楽器）…………… 童謡

人形の歌～オペラ「ホフマン物語」より（歌）…………… オッフェンバック

交響詩「魔法使いの弟子」(ナレーション付)…………… デュカス

休憩 (15分)

ポストホルン・ギャロップ…………… ケーニツヒ

ワルツィング・キャット…………… アンダーソン

オーケストラと共演しよう！

校歌をオーケストラ伴奏で歌おう

君をのせて～映画「天空の城ラピュタ」より

曲目解説

前奏曲～オペラ「カルメン」より / ビゼー

世界中で一番上演回数が多いのがフランスの作曲家ビゼーが作ったオペラ「カルメン」です。スペインのタバコ工場で働く女性カルメンの恋の物語を描いています。

楽器の紹介

オーケストラの中のたくさんの楽器を一つずつ聴いていきます。各楽器の音色、形、名前、特徴を覚えましょう。

ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」第1楽章 / ヴィヴァルディ

バロック時代の巨匠ヴィヴァルディが孤児院の女学生のために書いた協奏曲です。この曲にはソネット（詩）が添えられていて、一種の描写音楽になっています。春が来て小鳥が鳴き、嵐もやって来ます。

ずいずいずっころばし（木管五重奏+打楽器） / 童謡

日本に古くから伝わっている子どもの遊び歌を木管五重奏（フルート、オーボエ、クラリネット、バズーン、ホルン）と打楽器のみに編曲して演奏します。各楽器の音色の違いを聞き分けましょう。

人形の歌～オペラ「ホフマン物語」より（歌） / オッフェンバック

オペラ、オペレッタの作曲家としてフランスで人気を博したオッフェンバックの楽しい曲です。題名の通り人形の真似をして歌います。途中で面白いことが起こります。

交響詩「魔法使いの弟子」(ナレーション付) / デュカス

魔法使いが留守の間に、弟子が習いたての魔法を使ってホウキに風呂の水を汲みに行かせますが、止めかたがわからず水が溢れてしまいます。そこへ魔法使いが帰ってくる、という話を音楽にしています。京フィルオリジナルの絵本を映写しながら聴きましょう。

ポストホルン・ギャロップ / ケーニツヒ

ポストホルンとは昔、郵便が来たことを伝えるための郵便配達の人にならした楽器です。そしてもう一つの楽器は？楽器？聴いてみてのお楽しみです。

ワルツィング・キャット / アンダーソン

猫がワルツを楽しく踊る様子を描いた音楽です。アメリカの作曲家アンダーソンはこのような楽しい小品をたくさん作曲しました。子猫がかわいらしく鳴きます。

君をのせて～映画「天空の城ラピュタ」より

日本のアニメは世界中で愛されています。特にクラシックを学んだ作曲家がたくさん名曲を生み出していますが、中でも久石譲の曲は人々に愛されています。